

区政会議における2019年度（平成31年度）運営方針に関する意見への対応方針

対応方針の分類

①平成30年度に対応

②平成31年度運営方針に反映もしくは平成31年度で対応

③平成31年度での対応はできないが、今後引き続き検討を行う

④対応困難または対応不可

⑤その他

資料8－1

子育て支援

No.	意見聴取の場			意見内容	対応方針	担当課	分類	予算措置 ※①②の場合に	その後の対応状況
	開催日	会議名	委員名						
25	平成30年 5月17日(木)	平成30年度 第1回 教育・子育て部 会	泉水議長	「中学生の朝食喫食率向上」の取組みについて、子どもが朝食を食べられない原因は把握されているのでしょうか。例えば、ご家庭の事情で食べられないという子どもが多いのであれば、こども食堂の朝食版を地域にお願いして提供してもらえる形をつくっていけば、喫食率が上がるのではないのでしょうか。	朝食を食べられない原因についての詳細は担当に確認してみないとわかりませんが、調査対象が中学1年生なので、小学校から進級したという環境の変化や、夜更かし、ご家庭の事情などがあると思われます。この調査は毎年1年生を対象に実施しているので、目標数値を単純に上げていけないところもございます。こども食堂の朝食版については、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 （区政会議後の補足） ヨドネルの調査（平成29年6～7月実施）と食生活に関するアンケート(平成29年11月～平成30年1月区役所実施)では、どうして朝食を食べないのですかの質問に回答が6校平均で、1 食欲がないから（48.0→34.4％）2 時間がないから（33.9→45.0％）3 面倒だから（11.1→13.2％）4 その他（7.0→7.4％）となっており、中学生になると家庭の事情よりは、睡眠時間に左右されることが大きく、朝食を食べない人ほど睡眠時間が短く、食欲がわからないという結果でした。また、55％の人が夜食を食べており、食欲がわからない原因になっていると考えられます。約7割の生徒が朝の食欲が、とてもある、ふつうにあると答えており、小学生では自分で食環境を整えることができなかった人も中学生になると時間がなくて、食べなくても飲み物だけでも飲むなど、何かは口にしようそれぞれ個人的に、工夫はしているようです。家庭の事情で食べられない子どもが多ければ、子ども食堂の開設という方法も検討してはどうかとの貴重なご意見をいただきましたが、今回948名の調査対象者の1.4％が朝食を食べない理由にその他を選んでおり、具体的な内容の記述はなく詳しい理由はわかりませんでした。家庭の事情で食べられない子がどのくらいいるのか、今後学校と連携して調査して参ります。	保健福祉課 （健康づくり）	③		今年度のアンケート調査については、事業実施時期の関係で、アンケート項目の追加が間に合わず、調査できませんでしたが、来年度は家庭の事情で食べられない子がどのくらいいるのか、学校と連携して、詳細な原因を調査して参ります。

No.	意見聴取の場			意見内容	対応方針	担当課	分類	予算措置 ※①②の場合に	その後の対応状況
	開催日	会議名	委員名						
34	平成30年 5月17日(木)	平成30年度 第1回 教育・子育て部 会	中道委員	父親向けの冊子ですが、いつからどういう形で配布されているのですか。また、配布することにより成果はありましたか。	昨年の秋ぐらいから、母子手帳と一緒にお渡ししています。効果としては、子育て講座や子育てサロンなどにもお父さんの参加が増えていると聞いていますし、最近は窓口にもお父さんが相談に来られています。また、父親だけが参加できる講座も開催しており、父親同士の交流を深め、参加してよかったという意見をいただいております。	保健福祉課 (子育て支援)	⑤		・新設子育て支援施設でも、父が参加しやすい内容の講座を工夫して開催し、今年度末頃にも開催予定があり、子育て情報誌でも周知する予定になっております。
35	平成30年 5月17日(木)	平成30年度 第1回 教育・子育て部 会	福島委員	「発達障がい児のピアカウンセリング」で、当日キャンセルがあるということですが、子どもを連れて区役所に来るのは大変なので、子育てサロンなど地域で実施してもらえれば助かると思います。また、子育てサロンはお母さんの参加がほとんどなので、お父さんの日があれば父親も参加しやすくなるのではないかと思います。それと、「ピアカウンセリング」の案内はどのようにされていますか。	ピアカウンセリングの案内は、1歳半健診と3歳健診時に受診者全員と、幼稚園、保育所、小学校にチラシを配付しております。 地域での実施については、事業者委託で実施しているものもありますので、今後の実施が可能か確認してまいります。 (区政会議後の補足) 不特定多数の方が訪れる場所でカウンセリングを行うことは、プライバシーや集中力などの観点から弊害が生じる可能性もあり、適切ではないと考えております。なお、子育て支援室において、子育てに関する電話相談を受け付けるなど、区役所へお越しになれない保護者の方へも柔軟に対応させていただいております。 子育てサロンはどの地域の方も参加していただくことができ、土曜日の開催は、お父さんも多く参加されているようです。	保健福祉課 (子育て支援)	⑤		発達障がい児等子育て支援事業の事業者については、毎年プロポーザル方式で決定しており、平成31年度の事業者はまだ決定しておりません。事業者が決定次第、実施計画について担当者間で調整していきます。実施場所についてもその際に調整していく予定ですが、プライバシーの確保や安全面から考慮しますと、区役所での開催が適切と考えております。